

6. 東海（地域別調査機関：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）

（－：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (東海)	◎	－	－
	○	商店街（代表者）	・米国のようにワクチン接種が進めば、段々と景気は良くなっていくと思う。
	○	商店街（代表者）	・ワクチン接種が進むにつれて来客数が増えてくると考えている。
	○	百貨店（企画担当）	・当地は緊急事態宣言の対象地域であり、5月後半以降週末の休業要請を受けたことから、来客数、売上共に前年を更に下回る日が出てきている。6～7月まではこの状況が継続すると思われるが、8月以降になればワクチン接種もある程度行き渡り、消費者心理の好転が期待できる。
	○	百貨店（経理担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種率に比例して、個人消費が上向くほか、無観客での東京オリンピック開催であっても、関連消費が少なからず盛り上がることによって、景気が上向くと考える。
	○	百貨店（営業担当）	・必要な物に金を使うスタイルは、しばらく変わらないように思う。そこに焦点を当てていけば良くなる。
	○	百貨店（計画担当）	・新型コロナウイルス感染者数の状況は、緊急事態宣言の効果で現状よりは良化していくと思われるが、感染者数の波が起これるので、増加と減少の繰り返して元に戻るには時間が掛かると考える。
	○	コンビニ（エリア担当）	・コロナ禍ではあるが、ワクチン接種も実施され外出する機会が増えることから、継続的なエンターテインメント企画、エリア商品の開発強化で回復する。
	○	コンビニ（商品企画担当）	・変異株による新型コロナウイルス感染拡大の懸念はあるが、ワクチン接種が加速していけば、現状よりも景気は良くなると想定する。
	○	コンビニ（店員）	・夏に向けて来客数が増えると思う。
	○	衣料品専門店（売場担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進むなか、高齢者等、接種が完了した人による消費の底上げが期待できる。
	○	乗用車販売店（経営者）	・ワクチン接種が加速しつつあり、消費行動も活発になると思われる。自動車に関する半導体不足も解消に向かうことで、販売も正常化に向かう。
	○	その他専門店〔雑貨〕 （店員）	・本格的に新型コロナウイルスのワクチン接種も軌道に乗り、曲がりなりにも東京オリンピックが開催されれば、消費マインドは上昇すると思う。
	○	高級レストラン（経営企画）	・新型コロナウイルス感染者数の減少、ワクチン接種率の上昇により、来客数の増加を期待したい。
	○	一般レストラン（経営者）	・恐らく緊急事態宣言は6月20日までで解除となり、それ以降は徐々に人出が多くなると期待して、景気はやや良くなると判断した。
	○	一般レストラン（スタッフ）	・今が底だと思っているので、これ以上は悪くならない。
	○	一般レストラン（従業員）	・当地では85歳以上の人からワクチン接種が始まっているが、一般の若い人までワクチンを接種できれば、世の中も段々と上向いていく。
	○	観光型ホテル（経営者）	・ワクチン接種の進展がかなりの朗報になり、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置もこれ以上長引くはずはないと思うため、人の動きや会食も制限付きながらも回復に向かうと考え、景気はやや良くなると判断した。
	○	都市型ホテル（総支配人）	・希望的観測であるが、ワクチン接種が進み、大手企業が出張を解禁し宿泊客が戻ってほしい。
	○	タクシー運転手	・今月は前年並みの数字で、朝7時半頃から深夜2時半頃までの営業でほとんど3万円台の売上である。当地でもワクチン接種が始まったため、2～3か月後にはワクチンの結果次第ではもう少し良くなるのではないかとこの希望を持っている。
	○	通信会社（サービス担当）	・客離れしていなければ、今月よりは回復してくると思う。
	○	通信会社（営業担当）	・ワクチンの普及により、少しずつ良くなる。

○	レジャーランド（職員）	・緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の再延長により、引き続き低水準の来場者数が予測される。ワクチン接種が始まり、7月以降は徐々に外出意識の変化が予想されるが、1年以上続く自粛生活で、外出を必要としない消費者意識が見え始めており危惧している。
○	テーマパーク（職員）	・ワクチン接種率が上がれば、人が動くようになる。
○	テーマパーク職員（総務担当）	・ワクチン接種が開始され、大規模接種会場も設置され始めた。変異株にもワクチンの効果があるようなので期待している。
○	その他レジャー施設〔鉄道会社〕（職員）	・ワクチン接種が開始されたことにより徐々に景気も良くなると期待できる。
○	住宅販売会社（従業員）	・コロナ慣れと生活様式の工夫で、一定の来客数は望めそうである。
□	商店街（代表者）	・来客数の減少傾向は今が底だと考えているため、これ以上は下がりようがないということから、景気は変わらないと判断する。
□	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスの騒動が鎮静化するまでは変わらないと思う。
□	商店街（代表者）	・ワクチン接種がスムーズに進むかどうかに懸かっている。緊急事態宣言が延長されるようなので、見通しは少し暗い。
□	一般小売店〔結納品〕（経営者）	・何といっても新型コロナウイルスの終息が先決だと思う。ワクチン接種に期待するしかない。
□	一般小売店〔贈答品〕（経営者）	・3か月先も変わらない状況が続いていると考える。東京方面では東京オリンピック等に期待するところもあるが、地方ではまだまだコロナ禍の状況が厳しく、生産者も必要以上の物は作らず、消費者も必要な物以外は買わないなど、3か月先も今の状況がこのまま続いていく。金は使わずに持っておき消費になかなか回らないなどまだまだ自粛が続く、経済においても同じことが考えられる。
□	一般小売店〔酒類〕（経営者）	・飲食店への休業要請、時短要請が緊急事態宣言の解除によって解かれても、新型コロナウイルスの感染者数が減りワクチン接種が進まない、飲食店は若い人などの限られた利用となる。以前のように多くの人利用するようになるまでに回復するのは、なかなか難しいと考える。
□	一般小売店〔生花〕（経営者）	・ワクチンの接種が進み、景気が回復することを願うが、今しばらくはこのままの状態が続くと思われる。
□	一般小売店〔土産〕（経営者）	・ワクチンの接種率次第である。政府の対応の不適切さによる国内のワクチン接種の遅さは万死に値する。海外ならデモや暴動が発生していても不思議ではないレベルである。
□	一般小売店〔果物〕（店員）	・3か月ほどでは変わらない。
□	一般小売店〔書店〕（営業担当）	・コロナ禍での行動様式にも慣れ、秋に掛けても平常時の受注量が継続と考える。
□	百貨店（売場主任）	・これからもやや厳しいと思う。来店するのは購入する客ではなく、ゆっくりぶらぶら見に来ている様子の人が多い。電話での問合せが多くなっており、商品があれば来店するし、なければ来店しない。また、インターネット購入のためのサイズ合わせで来店する人が目立つ。
□	百貨店（営業担当）	・コロナ禍で、ワクチン接種が進まない限りこの傾向は変わらない。
□	百貨店（販売促進担当）	・緊急事態宣言が解除されても、夏物最終価格の時期になるため、売上が伸びることは想定できず、景気もすぐには回復しないと予測している。
□	百貨店（販売担当）	・現在よりも状況が好転するとは思えない。
□	スーパー（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が若い世代にも行き届かない限り、景気回復は期待できない。
□	スーパー（店長）	・ワクチン接種が始まっているが、一般への接種も終わり新型コロナウイルス感染が収束しない限り、まだこの状態は変わらない。
□	スーパー（店員）	・新型コロナウイルス次第だが、梅やらっきょうなどが出始め、ステイホーム効果により自宅で漬ける動きが出て売上を伸ばす可能性はある。ただ、外出自粛の影響で、すいかなど果物を手土産に持つていく動きがなくなるので、その影響がどう出るかである。

<input type="checkbox"/>	スーパー（営業企画）	・ワクチン接種が進み、新型コロナウイルスの感染が若干収まる可能性もあるが、東京オリンピックの開催による感染拡大の影響も懸念され、先行きは予測できない。そのようななかで、消費者も現在の生活様式、消費動向を大きく変えることはないと思われる。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が皆に行き渡れば、今まで我慢していた反動で買物にたくさん来てくれて、購買量が増すと考える。
<input type="checkbox"/>	スーパー（商品管理担当）	・今年は梅雨入りが早く訪れて、ますます暑さ対策が必要となっている。今後は気温の上がる時季でもあり、暑さ対策商品の販売向上が見込まれる。ただし、減少する業務用の客と一般客との相殺で、売上は横ばいとみている。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進むが、すぐに外を出歩くとは思えない。巣籠りは続くと思う。
<input type="checkbox"/>	スーパー（ブロック長）	・緊急事態宣言の延長が議論され、変異株の拡大も懸念される不透明な状況で、更に厳しい状況に置かれる業種が増えそうである。
<input type="checkbox"/>	スーパー（総務）	・東京オリンピックによる景気に期待をしたいが、新型コロナウイルスの影響がまだまだあると思われる。ワクチン接種も進んでいないため、景気は変わらないと考える。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（企画担当）	・緊急事態宣言が形骸化しているため、気にしなくなる人が増える。ただし、新型コロナウイルスの感染が広がると、また来客数は少なくなると思われる。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（企画担当）	・緊急事態宣言の延長が予想され、現在の状況が継続すると思われる。ワクチン接種が始まっているが、まだ大きな効果が期待できない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（エリア担当）	・ワクチン次第である。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルス対応の状況次第で人の往来等は回復するかもしれないが、現状に鑑みると大幅な改善は見込めないと考える。よって、夏になってもこのままの状況で、売上、来客数共に回復は余り期待できない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（店長）	・新型コロナウイルスの感染が収束に向かう兆候が全くみられないため、相変わらず低迷状態が続くと思う。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（本部管理担当）	・東京オリンピックが開催されるか否かの1点に注目している。小売業従事者としては、東京オリンピックが開催され、世間にまん延する停滞感が払拭されるよう期待している。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（商品開発担当）	・新型コロナウイルス次第の状況が続いており、先行き不透明のため、現状と変わらないと予想する。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	・新型コロナウイルスが収まるまでは、外出自粛は続くと思う。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（販売企画担当）	・新型コロナウイルスで仕方がないと、同業者は皆諦めている。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（売場担当）	・夏に向けての暑さ対策では、軽量スーツよりもクールビズ、特にワイシャツやパンツの値段の安い商品に集中してしまう。ボーナスが減るからという客も多い。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・ワクチン接種が進んでも、すぐに新型コロナウイルスの感染が収束するとは思えないため、消費が回復するにはまだ時間が掛かると思う。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・今後も回復は期待できないと思われる。整備部門があるから収益は何とか維持できているが、販売があるから整備につながるの、今後の整備も不安である。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・業種によって客の様子に差はあるが、いずれにしても、すぐに好転するようなことはないため、今のような状況がしばらく続くように見受けられる。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・個人ユースの車業界としては、それほど悪いとは思わない。動きもアクセスもそれなりにあるが、先行き不透明な部分が多いため、どちらともいえない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・新車の販売台数は前年並みで推移しているが、半導体の不足もあり納期が大幅に遅れているため、納期を聞いて買い控える客もいる。

<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・例年であれば、これから夏のボーナス、夏休みと楽しみな計画を立てて心弾む時期を迎えるであろうが、今年も、先行きに期待を持つ話が客からは伝わってこない。懐具合にまだ余裕のある人とそうでない人の格差が、話のなかでもより強く感じ取れるようになってきている。まだ市場に活気が戻るのには難しいと感じる。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・客の様子に活気がないように感じる。期待の新車種も、生産量が増えず物が無い状態が続いている。東京オリンピックも開催が微妙になってきて、しばらく景気は上がりそうにない。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔貴金属〕（経営者）	・新型コロナウイルスによる影響が悪化し、まん延防止等重点措置は延期され、ワクチン接種も遅延し、経済環境は6月も更に悪化すると思われる。東京オリンピック開催の有無次第で、今後も大きな変動が予測される。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔雑貨〕（店長）	・若者のワクチン接種が進まない限り、変化はないと思われる。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔書籍〕（店員）	・ワクチン接種も進み、ますます外出する機会が増えてくる。前年は新型コロナウイルスの影響で巣籠り需要が増え書籍の売上が伸びたが、これからはしばらく前年の売上に比べると2割程度落ちるのではないかと予測する。
<input type="checkbox"/>	その他小売〔ショッピングセンター〕（経理担当）	・売上高は前々年比マイナス8.7%、前年比プラス70.9%であった。来客数は前々年比マイナス9.1%、前年比プラス71.9%であった。新型コロナウイルスによる前年の休業の反動である。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの感染はまだ収まりそうにない。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が広がっても、すぐには良くはならない。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（従業員）	・ワクチン接種が広まるまで希望はない。
<input type="checkbox"/>	その他飲食〔仕出し〕（経営者）	・ワクチン接種が進むと、状況は打開できるかもしれない。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（従業員）	・予約数から景気は変わらないと判断した。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（経営者）	・新型コロナウイルスの感染抑制が進まず、ワクチン接種率も低いことが影響し、ターミナル駅前の店舗、飲食店の売上の回復力は弱いと思われる。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（経営者）	・2～3か月先に新型コロナウイルスが終息しているとはとても思えないため、景気も良くならないと考える。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（経営者）	・ワクチン接種が国民全体に行き届くまでは、かなり厳しいと思う。夏休みには期待したいが、実際に出発するまで安心はできない。前年から、予約を受けては取消し、変更を重ねるばかりで日々大変厳しい。ワクチン接種済みの人からGo To Travelキャンペーンを利用できるなど、特典があるとうれしいと思う。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（営業担当）	・これ以上悪くなる要素がない状態がしばらくは続く予想する。地域によっては団体旅行に補助金を出す動きがあるが、旅行・観光業従事者への補助や給付金制度を検討するのが先ではないか。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・いろいろな公共行事や予定があり、余り変化はないと思う。
<input type="checkbox"/>	観光名所（案内係）	・人の動きは少しずつ増えてきていると思うが、街中のどの店舗も相変わらず暇のようである。タクシーでの会話でも、非常に客が少ないと聞く。まだしばらくはこの状態が続くと思われる。
<input type="checkbox"/>	ゴルフ場（支配人）	・コロナ禍が続くなか、屋外のスポーツであるゴルフの入場者数は余り変わっておらず、今後も入場者数はこのまま変わらず順調に推移するとみている。しかし、レストランの売上は減少の状態が続き、元に戻るのには難しいと思う。
<input type="checkbox"/>	その他レジャー〔プロスポーツ〕（経営管理担当）	・2～3か月ではコロナ禍は収束しないと思う。
<input type="checkbox"/>	その他レジャー〔スポーツレジャー紙〕（広告担当）	・新型コロナウイルスが終息しない限り、この状況が続くそうである。

□	美顔美容室（経営者）	・来店にしても購入にしても、キャンペーンなどに乗ってくる客が余りいない状態である。
□	美容室（経営者）	・まだまだ新型コロナウイルスの影響があり、ワクチン接種が全体に行き渡るのはまだ先のため、今の状況が当分続くと思う。
□	その他サービス〔介護サービス〕（職員）	・コロナ禍の出口がまだ見通せない。
□	住宅販売会社（従業員）	・緊急事態宣言がどうい影響を及ぼすかである。
□	その他住宅〔室内装飾業〕（従業員）	・予定していた現場がキャンセルや延期となり、少し不安を感じ始めたところである。
□	その他住宅〔不動産賃貸及び売買〕（営業）	・このまま緊急事態宣言が続けば、動きは見当が付かない。
▲	商店街（代表者）	・ワクチン接種の拡大に伴う外出の増加と東京オリンピックの影響により、新型コロナウイルスの感染者数は増加が予想される。一時期売上は上がるかもしれないが、その後急激に減少すると見込む。
▲	百貨店（販売担当）	・時短営業、休日閉店で厳しい。母の日商戦を今年も直撃したことが大きく影響している。
▲	スーパー（販売担当）	・生活必需品以外のレジャーや行楽などへの需要の伸び悩みが続きそうで購買拡大のきっかけが見付けにくい状況から、好転はしないと感じる。
▲	スーパー（商品開発担当）	・緊急事態宣言の有無で景気は大きく変化する。最初の緊急事態宣言の発出時のような買いだめは起きないが、今回も緊急事態宣言が発出されたことで売上がやや上がったため、今後解除されれば、景気はやや下がると思う。
▲	スーパー（支店長）	・当地でも最近になって新型コロナウイルスの変異株クラスターが発生して、街全体の経済活動を止めざるを得ない状況も出てきている。なかなか派手なイベントや集客ができないので、この先もこの苦しい状況がまだまだ続いていくと思われる。
▲	家電量販店（店員）	・買物の予算が落ちてきているように感じる。
▲	家電量販店（フランチャイズ経営者）	・3～5月と前年の売上を下回る月が続いている。前年は新型コロナウイルス感染者数の少ない地域だったため来客数はそれほど減らなかったが、今年は、一億総新型コロナウイルス感染という感じで一気に来客数が減少している。
▲	家電量販店（営業担当）	・ワクチン接種の遅れ、新型コロナウイルス感染症拡大の継続及び緊急事態宣言の延長によって、景気における変化としては今以上にやや悪くなると思う。
▲	乗用車販売店（従業員）	・緊急事態宣言が解除されて日常に戻ったときにどれくらいカバーできるかが勝負ではあるが、新型車の発売も半導体不足の影響で延期になっているし、ここ数か月が厳しい。家計の支出を抑えようとすると、自動車の維持費を削減する傾向がある。現に工場への在庫量、売上が落ちてきているので、全体的に厳しい状況と思う。
▲	住関連専門店（営業担当）	・緊急事態宣言の延長などに加えて、特にリフォームなど建物内に入る工事については、住宅や店を閉めているところもある。飲食商業施設が神経をとがらせており、しばらくは様子見状態が続く。
▲	一般レストラン（経営者）	・高齢者のワクチン接種が始まったが、まだまだコロナ禍での営業は続くと思う。
▲	その他飲食〔ワイン輸入〕（経営企画担当）	・飲食店は、緊急事態宣言で休業する店舗が多く、その従業員も仕事がなく困っている。給与が減り、消費が減っている。
▲	都市型ホテル（経営者）	・新型コロナウイルスの感染が早く終息してほしい。
▲	都市型ホテル（営業担当）	・ワクチンの状況が不透明であるが、急に戻る感じはしない。
▲	旅行代理店（営業担当）	・東京オリンピックの開催もここに来て暗雲が立ち込めてきて、中止もあり得る状態である。ワクチン接種もなかなか早くは進んでいない状況で、依然旅行需要の見通しは立たない。スポーツ団体の行事でも東京オリンピックの開催可否により中止が増えると、更に悪化すると考える。
▲	タクシー運転手	・新型コロナウイルスのためである。

	▲	通信会社（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染状況次第ではあるが、リモートワーク用の受注が落ち着いてきたので受注数は減ってくると思う。
	▲	理美容室（経営者）	・客の話によると給料も上がらず、まだまだ景気は良くならないと思う。
	▲	美容室（経営者）	・やはり新型コロナウイルスの影響が大きい。
	▲	理容室（経営者）	・まだまだ新型コロナウイルスのため、仕事らしい仕事はない。
	▲	設計事務所（経営者）	・急ぎの案件が終了すれば、その先は期待できない。
	▲	設計事務所（職員）	・コロナ禍ということで、景気の問題は全く取り上げられないため、今のところ景気が良くなる状況ではない。
	▲	その他住宅〔住宅管理〕（経営者）	・相談はあっても今までよりも金額を抑えるための依頼ばかりで、見積りを出してもなかなか決まらない。今が一番不安定である。
	×	商店街（代表者）	・雇用を維持することの限界に近づいている。
	×	一般小売店〔高級精肉〕（常勤監査役）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が行き渡っても、人流が戻ってくるまでにまだしばらくは時間が掛かる。
	×	一般小売店〔土産〕（経営者）	・見込みは相当暗い。
	×	一般小売店〔惣菜〕（店長）	・緊急事態宣言で先行きが不透明である。
	×	一般小売店〔和菓子〕（企画担当）	・新型コロナウイルスの影響がまだまだ続くため、景気は悪くなると考える。
	×	百貨店（総務担当）	・緊急事態宣言も延長され、ますます来客数は減少が見込まれる。お中元や先行クリアランスセールなどの時期と重なり、集客で成り立つ催事も中止となり明るい兆しは全くない。夏のボーナスも減少傾向であり、一段と消費が落ち込むことが想定される。
	×	コンビニ（店長）	・緊急事態宣言が続き、来客数、販売量の落ち込みが深刻である。ワクチン接種の効果が現れてこない、景気回復の兆しも見えない。
	×	コンビニ（店長）	・まん延防止等重点措置の継続と新型コロナウイルス変異株の感染者数増加のため、外出自粛による来客数減少がまだまだ続きそうである。
	×	乗用車販売店（従業員）	・新型コロナウイルス対策はいろいろな部分で中途半端な状態で、すぐに新型コロナウイルスの感染が収まるとは思えない。国民全体のワクチン接種が終わるまでは、かなり景気は悪くなると思う。
	×	観光型ホテル（支配人）	・宿泊人数については年始より前々年比10～20%が続いている。4月より週1日の休業日を設け始めたが、来月はその倍の日数を休業予定としている。食堂も3店舗のうち1店舗を継続して閉めている。宴会は少人数の会議程度の利用のみで、飲食の売上は皆無とあってよい。
	×	旅行代理店（経営者）	・5月31日で当県のまん延防止等重点措置の適用は解除になると思うが、その先の旅行需要の回復が全く読めない。
	×	通信会社（企画担当）	・当地ではPCR検査の陽性者数が明らかに増え始めており、更にはいろいろな場面での行動抑制が発生してくるものと思う。
	×	テーマパーク（職員）	・ワクチンが普及するまでは期待できない。
	×	パチンコ店（経営者）	・緊急事態宣言により業界自体への自粛圧力が掛かっている。
	×	美容室（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が国内各地で広がりコロナ禍が落ち着いたら、客が戻ってくると思う。それを楽しみにしている。
	×	住宅販売会社（経営者）	・コロナ禍の緊急事態宣言の延長により、先行きの不安が大きい。所得も減り、住宅購入にまで資金が回るか心配である。
	×	住宅販売会社（従業員）	・輸入木材の高騰が懸念され、現在約束している請負金額で工事ができるのか、想定する利益が確保できるのか不安なため、より新築住宅の請負をためらうようになると思う。
企業 動向 関連	◎	電気機械器具製造業（総務担当）	・ワクチン接種が浸透してくれば、新型コロナウイルス感染症も徐々に収束してくると思われる。東京オリンピックの開催などで活気を取り戻したい。
(東海)	○	電気機械器具製造業（営業担当）	・受注が好調で増員している。

<input type="radio"/>	電気機械器具製造業（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進むことにより、業界全体が復活してくるのではないかと期待感から、景気はやや良くなると考える。
<input type="radio"/>	輸送用機械器具製造業（管理担当）	・多少なりの東京オリンピック効果があるのではと考える。
<input type="radio"/>	輸送用機械器具製造業（総務経理担当）	・スクラップ市況が前年の今頃と比べると2倍くらいに高騰している。中国の景気が良いからと聞いているが、スクラップの動きは先行指標となるため、景気は多少良くなると思う。
<input type="radio"/>	輸送業（従業員）	・荷主からは、年内には以前のような荷動きが出そうという話が多い。機械、自動車関連からの話が主だが、期待したい。
<input type="radio"/>	輸送業（エリア担当）	・業種を問わずいろいろな客と話をするなかで、新型コロナウイルス終息に向けた兆しが見えてきており、皆先行きの明るさを口にするようになってきた。今までの停滞感から徐々に解放されるという期待感、経済の活性化に結び付くようなマインドが醸成されつつあることを考えると、意欲だけでも前向きに、景気も拡大していくのではないかと考える。
<input type="radio"/>	通信業（総務担当）	・早く新型コロナウイルスのワクチン接種が広く行き渡ることで、科学的にも人の気分としても景気向上につながると思う。
<input type="radio"/>	金融業（従業員）	・新型コロナウイルスワクチンの普及により、従来の日常生活に少しでも戻ることができれば、景気も良くなるように思う。東京オリンピック開催の可否により、景気への影響があると考ええる。
<input type="radio"/>	会計事務所（職員）	・高齢者向けワクチン接種が進んでいる。ワクチンを接種した人が多くなれば、外食や外出にもこれまでより安心して出掛けることができる。
<input type="checkbox"/>	化学工業（総務秘書）	・景気が良くなる材料がない。ワクチンが普及しなければ景気が良くなることは基本的にないと思われる。
<input type="checkbox"/>	窯業・土石製品製造業（社員）	・コロナ禍の影響から一部で生産が停滞しているため、しばらく受注が戻ってこない。
<input type="checkbox"/>	鉄鋼業（経営者）	・販売価格の値上げにより一時的には売上アップにつながるが、我々の客が大きなコストアップにどれだけ耐えられるかがすぐ目の前にある課題である。
<input type="checkbox"/>	金属製品製造業（経営者）	・引き合いも減少しており、低調な傾向は変わらないと考える。
<input type="checkbox"/>	一般機械器具製造業（経営管理担当）	・受注量、販売量の見込みから、景気は変わらないと判断した。
<input type="checkbox"/>	一般機械器具製造業（営業担当）	・まだ経済活動が全面的に解禁されたわけではなく制限も残っている。上向きではあるが楽観できる状況ではない。
<input type="checkbox"/>	輸送用機械器具製造業（品質管理担当）	・しばらくはこのまま底が続く。米国で新型コロナウイルスの感染状況が大幅に改善して航空機の受注が始まらなると、改善の見込みはない。
<input type="checkbox"/>	建設業（役員）	・マンションは、客の動きが悪くなってきている。戸建て住宅は、このところ資材の調達が厳しく今後コストアップによって値上がりが見込まれるので、完成物件へ客が動いてくれることを期待したい。
<input type="checkbox"/>	輸送業（経営者）	・特需はないが物量の安定は続くと思われる。
<input type="checkbox"/>	輸送業（従業員）	・政府の新型コロナウイルス対策にマンネリ感もあり、企業の景気は下げ止まりしてきた感がある。個人消費は相変わらずインターネットを中心に堅調である。
<input type="checkbox"/>	輸送業（エリア担当）	・コロナ禍で、ECは高止まりしている。懸念は、同業他社が単価を随分下げて営業している。以前とは違い働き方改革や法改正によりコストが上がっているなかでのこの流れに、荷主にも動きが出ると、当社も他の会社も対応せざるを得ず、結果として業界全体の収支が悪化してしまうことを懸念する。
<input type="checkbox"/>	輸送業（エリア担当）	・コロナ禍の状況はしばらく変化がないと考える。
<input type="checkbox"/>	金融業（従業員）	・景気の2極化により先行きは分からないし、東京オリンピック開催の有無にも左右されるなど懸念材料が多いため、どちらともいえない状況である。ただ、自動車関連業種については比較的生産なども増えているということで、景気は若干良い方向に向いているイメージはある。

	□	金融業（企画担当）	・ワクチン接種が進み始めており、周辺の人々の心情が変わりつつあるものの、ワクチン接種が終わらないと本格的な回復には向かわないとみられる。当面、現在の景気が続くと思われる。
	□	不動産業（経営者）	・状況を見据えた様子見が続く。
	□	不動産業（経営者）	・6月の天候は、例年よりも雨の日が多い予報である。今後も新型コロナウイルスの影響を受けて出費を控える傾向は継続し、売上の厳しい状況が続くと思われる。
	□	不動産業（開発担当）	・鋼材価格等も上がっており、景気が上向く要素が見つからない。
	□	広告代理店（制作担当）	・コロナ禍のなか、夏のイベント等の縮小、又は延期や中止が続いており、広告の出稿も足踏み状態になっている案件が多い。
	□	行政書士	・物流業者からは、倉庫を建てるような設備投資の意欲が湧かないという声を聞く。
	□	会計事務所（職員）	・売上、販売量共に好調ではあるが、取引先では少なからず新型コロナウイルスの影響で自粛の動きがまだあり、これ以上景気が良くなることはなさそうである。
	□	その他非製造業〔ソフト開発〕（経営者）	・不況の出口はまだみえないため、当社としては特許出願した製品を他社の工場で稼働できるよう試作版を製作し、次の新商品として世に送り出す準備を始めた。そろそろ客へのアプローチを仕掛ける必要があると考えている。
	▲	パルプ・紙・紙加工品製造業（顧問）	・新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言が延長され、ワクチン接種もなかなか進展せず、感染症拡大の収束の見通しも立たず、景気はやや悪くなると思う。
	▲	化学工業（営業担当）	・台湾での水不足、電力不足や新型コロナウイルスの影響で、半導体メーカーに影響が出る可能性がある。
	▲	金属製品製造業（従業員）	・仕事量の心配に加え、鉄材やステンレス材の高騰が利益を圧迫し、そもそも品不足で安定的に生産ができるか本当に心配な状態になってきている。
	▲	電気機械器具製造業（経営者）	・原材料価格が10～15%程度上昇した。販売単価への価格転嫁もできず、今後採算性によっては仕事を減らざるを得ない環境である。価格転嫁ができない状況が続くなか、良くなるとは思えない。
	▲	建設業（経営者）	・今の日本は、新型コロナウイルスと東京オリンピックの問題が解決する見通しがはっきりしていない。政治家の指導力のなさから将来が計り知れず、たまらなく不安である。
	▲	通信業（法人営業担当）	・何度となく発出される緊急事態宣言に、店側はじわじわと痛手を負う一方で、消費者側は自粛生活に慣れていく。慣れて外出しなくなるというわけではなく、外出しても消費しないことに慣れていく。外出はするので新型コロナウイルスの感染拡大は止まらないから4度目の宣言発出が見えてくる。悪循環のスパイラルは止まらない。
	▲	その他サービス業〔ソフト開発〕（社員）	・緊急事態宣言の延長もあり、6月も週末の営業は休業となったため、来客数が増えることはないと思われる。出張休止となったことで営業機会を損失している。
	×	食料品製造業（営業担当）	・緊急事態宣言がどれだけ延長されるかによるが、解除されても閉店した店の受注は戻らない。
	×	建設業（営業担当）	・公共の仕事は予算変更などでめどが立ちにくくなっている。民間についても、新型コロナウイルスの変異株がまん延以上に更に加速度的に広がるおそれがあるので、そういったなかでは仕事の動きが強制的にストップしてしまうため、どこかの段階で悪くならざるを得ないと考え。
	×	新聞販売店〔広告〕（店主）	・先行きが不透明すぎて、悪くなるようにしか思えない。
	×	公認会計士	・中堅、中小企業における後継者難等の課題の解決はまだまだ時間が掛かる。コロナ禍の出口がみえない。
雇用 関連 (東海)	◎	—	—
	○	人材派遣会社（営業担当）	・業種によると思うが、景気回復に向けて各社で様々な取組をし、人材の活用も徐々に回復してきている。派遣、中途採用など、この先活発になると考えている。
	○	アウトソーシング企業（エリア担当）	・当地区の自動車メーカー系製造ラインについては、今のところ半導体不足による生産稼働停止は出ていないが、他の地域で生産調整を行う予定である。世界的な半導体不足が、今後懸念される。
	○	職業安定所（職員）	・ワクチン接種が進み、景気が良くなると思う。

○	民間職業紹介機関（営業担当）	・ボーナス支給明け以降に活動を積極的に行う人が増加してくる。採用する企業側も、この環境下においても適応し採用に投資を行うことが予想される。
○	民間職業紹介機関（窓口担当）	・緊急事態宣言下でも1回目、2回目に比べて経済の動きや社会が回っていると感じる。地元では製造業も持ち直しの感があり、活動制限のあるなかでも求人数・人材活用の範囲は徐々に広がりを見せている。
□	人材派遣会社（経営企画）	・特に変動要素はない。
□	人材派遣業（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種率が上がり、感染者数が減少する。これが進まない限り、景気上昇は考えられない状況にある。
□	人材派遣会社（社員）	・ワクチン接種率が高まってきても、変異株の影響がどうなるか不明である。企業は業績不安定を懸念して、求人数の減少傾向は続くとみている。
□	人材派遣会社（企画統括）	・緊急事態宣言の延長が見込まれており、引き続き不透明な状況が続いている。
□	新聞社〔求人広告〕（営業担当）	・ワクチン接種が遅れており、現在の状況が急に上向くとは考えにくい。
□	職業安定所（所長）	・新規求人数は一定数で落ち着いてきているが、雇用調整助成金の特例措置の段階的な縮減による解雇者の発生が心配され、先行きは不透明である。
□	職業安定所（職員）	・当所の管内全域が新型コロナウイルス関連のまん延防止等重点措置の適用地域になっており、高齢者のワクチン接種は徐々に進んでいるものの、65歳以下の者の接種が進まないと景気が改善しづらいと感じている。
□	職業安定所（次長）	・新規求人数を前年同月と比較すると、製造業、卸売・小売業、運輸業等で増加がみられ徐々に回復傾向にあるものの、その動きは鈍く不透明性が高い。新型コロナウイルスの感染拡大が続くなか、緊急事態宣言の延長等の影響を考えると、急激に求人が増加するという力強い状況にあるとはいえない。
□	職業安定所（次長）	・今月はハローワークが新型コロナウイルスの影響で閉鎖になり、状況の判断がしにくい。
□	学校〔専門学校〕（就職担当）	・例年必ず複数回の採用試験を行っている医療機関で、今年の計画は未定と回答する施設が増えてきている。採用予定数自体も、減少してきている印象を受ける。
▲	人材派遣会社（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種率が一定の水準になるまでは、求人の回復は難しいと考える業種が多い。
▲	人材派遣会社（営業担当）	・東京オリンピック開催が不透明なことに加え、ワクチン接種の遅れも目立ち不安材料が多い。
▲	職業安定所（職員）	・4月の新規求人数は前年同月と比べ増加しているが、これは前年の数字が低かったことが大きい。新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の業種では巣籠り需要によって業績が上がったところもみられるが、全体としては、厳しい状況が続いている。ワクチン接種が一定割合までいかない限り、厳しい状況は続くと思われる。
▲	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルス感染症の終息が不透明で、事業活動が活性化する兆しが見えない。
×	人材派遣会社（社員）	・ゴールデンウィークで新型コロナウイルスの感染者数が増え、今後、東京オリンピックやお盆の連休等があり感染が拡大しそうで、ホテル業界は先が見えない。
×	新聞社〔求人広告〕（営業担当）	・持ちこたえられなくなりつつある企業が多くなってきたように感じている。倒産も増えるのではないかと。